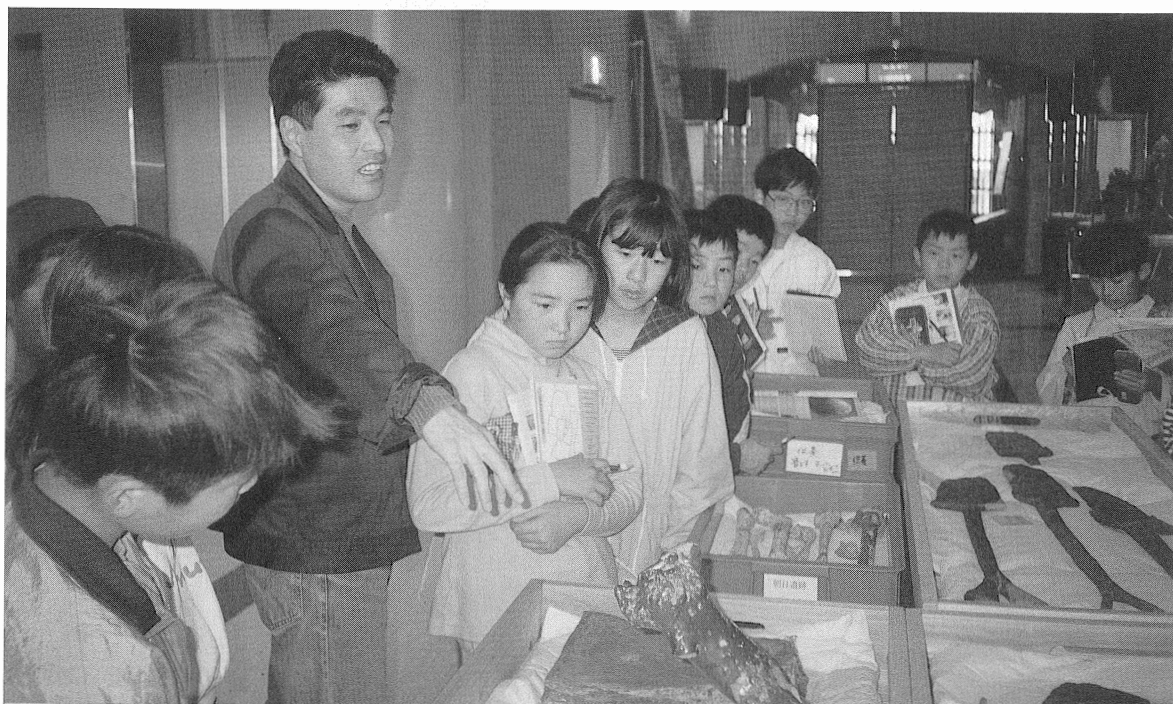


# 埋蔵文化財 愛知

No. 33



小学生の(財)愛知県埋蔵文化財センター見学

## 平成5年度 事業計画

### (財)愛知県埋蔵文化財センター

#### ◇埋蔵文化財発掘調査 合計 68,536㎡

1. 田所遺跡(一宮市)〈東海北陸自動車道〉  
12,130㎡
2. 大毛遺跡(一宮市)〈東海北陸自動車道〉  
27,870㎡
3. 一色青海遺跡(中島郡平和町)〈下水道  
浄化センター〉  
9,520㎡
4. 清洲城下町遺跡(西春日井郡清洲町)〈五条川  
改修等〉  
2,000㎡
5. 名古屋城三の丸遺跡(名古屋市)〈三の丸共同施設〉  
3,404㎡
6. 刀池古窯跡群(知多市)〈内陸用地造成〉  
1,800㎡
7. 烏帽子遺跡(東海市)〈国道155号〉  
2,040㎡
8. 広坪遺跡(額田郡幸田町)〈国道23号バイパス〉  
4,200㎡
9. 吉田城遺跡(豊橋市)〈東三河総合庁舎〉  
2,700㎡
10. 島田陣屋遺跡(新城市)〈橋梁改築〉  
1,682㎡
11. 川地貝塚(渥美郡渥美町)〈県道堀切中山線〉  
840㎡
12. 範囲確認調査(一宮市他)〈東海北陸自動車道〉  
350㎡

#### ◇報告書の刊行

- 34集 朝日遺跡Ⅴ 48集 松河戸遺跡 49集 室遺跡  
50集 清洲城下町遺跡Ⅲ・外町遺跡  
51集 船橋宮裏遺跡・一色長畑遺跡・跡ノ口遺跡  
52集 堀之内花ノ木遺跡 53集 清洲城下町遺跡Ⅳ  
55集 貴生町遺跡ⅡⅢ・月縄手遺跡Ⅱ  
56集 立楠古窯跡・黒笹第40・89号 古窯跡・子持古窯跡

#### ◇埋蔵文化財展「新出土品展」

新城ふるさと情報館 7月24日～8月8日

#### ◇埋蔵文化財講演会の開催

新城文化会館小ホール 8月1日 講師 小林達雄氏

#### ◇広報紙の発行

「愛知県埋蔵文化財情報」「年報」「埋蔵文化財愛知」

#### ◇発掘調査技術等研修会の開催

基礎研修会 8月26・27日

専門研修会 11月25・26日

## 愛知県教育委員会実施の調査事業

### 愛知県教育委員会文化財課

県教育委員会は、遺跡の周知徹底を図り、開発事業との調整・協議のための基礎的資料の作成を、市町村教育委員会の協力をえてすすめているが、本年度は次に掲げる事業を実施していく。

#### (1) 中世城館跡調査

文化財課では、昭和63年度～平成2年度に尾張地区の中世城館跡調査を実施し、一昨年度からは西三河地区を手掛けている。調査方法は、関係市町村教育委員会の協力の下に現地踏査、縄張図作成を行い、同時に関連する文献・地誌・絵図・地籍図を検索し、必要に応じてそれらの撮影・複写を行っている。本年度は、西三河地区の調査結果を集約した報告書を作成する。

#### (2) 万博候補地内遺跡詳細分布調査

西暦2005年に開催が予定されている万国博覧会の会場候補地に内定した瀬戸市東南丘陵の遺跡分布調査を昨年度に引続き本年度も実施する。昨年度の調査では、あらたに40か所を超える古窯・古墳が発見されたが、本年度は、補充調査と報告書の作成を行う。

#### (3) 重要遺跡指定促進調査

県内所在の遺跡については、遺跡の範囲・性格・出土遺物の有無を正確に把握し、それらのデータを遺跡台帳及び遺跡分布地図に登載しておくことが肝要であり、将来の史跡指定への第一歩でもある。本年度は、昭和60年度に作成した『愛知県遺跡分布地図(Ⅰ)―尾張地区―』の改訂を行う。また順次、西三河・知多地区、東三河地区の分布地図を改訂していく予定である。

#### (4) 第6回埋蔵文化財調査研究会の開催

県内の埋蔵文化財担当専門職員が発掘調査成果の発表をとおして、情報交換と研鑽に努めることを目的に開催する。内容は、平成4年度に実施された発掘調査のうち8遺跡の発表と、自然科学データについての事例発表を予定している。

開催日 平成5年7月2日(金)

会場 愛知県埋蔵文化財調査センター

## シリーズ ものの移動を考える 1

## 石材の移動

## 朝日遺跡の石材

濃尾平野のほぼ中央に位置する朝日遺跡（西春日井郡清洲町ほか）は弥生時代に栄えた環濠集落である。この遺跡からは、住居跡や方形周溝墓、集落を巡る環濠などの遺構や、土器・石器などの遺物が大量に検出された。ここでは石器に焦点をおいて“石材の移動”を考えてみよう。出土した石器の数は実に数千点をこえる。石材として利用されているのは、チャート・頁岩・安山岩・濃飛流紋岩・凝灰岩・黒曜石など多種類の岩石である。ほとんどのものは木曽川や長良川など濃尾平野を形成した河川の流域に分布しているものであるが、中には産地のわからない石材もある。

## ハイアロクラスタイト

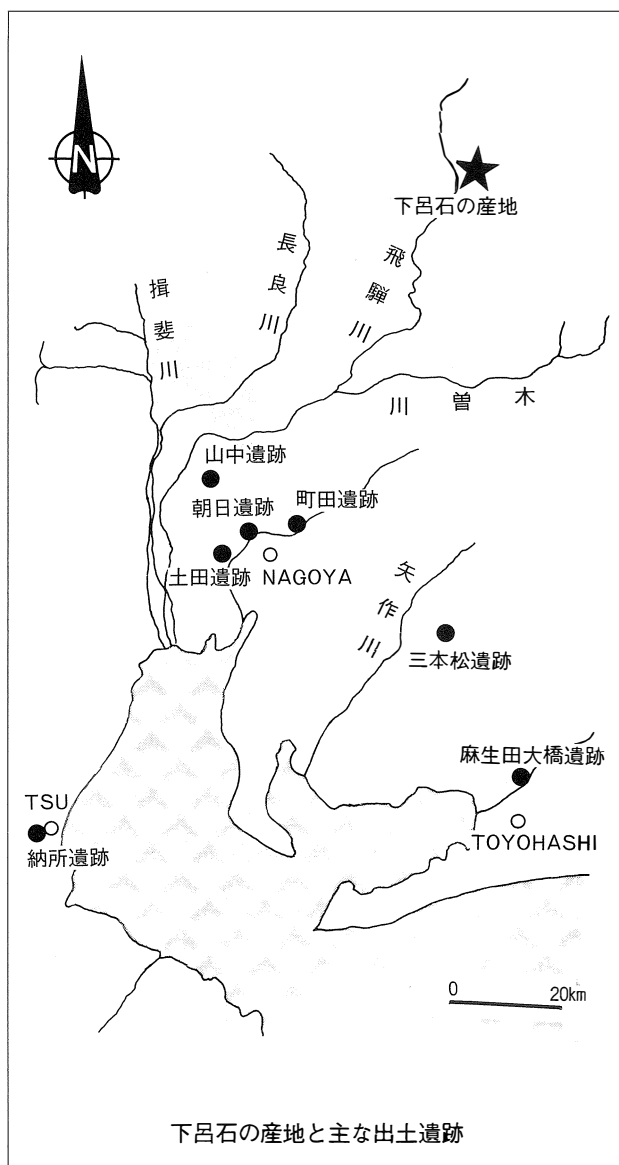
産地の不明な岩石の一例として、ハイアロクラスタイトがあり、朝日遺跡のほか大渕遺跡（海部郡菟町寺町）など濃尾平野の弥生時代中～後期の遺跡で磨製石斧として出土している。また同時代の遺跡である三重県津市の納所遺跡においても出土している。この岩石は、暗緑色で緻密な組織を持ち、比重は2.90～3.00とかなり大きく、石斧の石材として優れた性質を持っている。岩石薄片の偏光顕微鏡観察や成分分析などから、塩基性の溶岩が水中で噴出し急冷されてできた岩石であることがわかる。この岩石は、現在の陸上では極めて局地的（例えば鈴鹿山脈北東部付近）にしか分布していない。朝日遺跡や大渕遺跡などはすべて沖積平野に位置しており石材となる岩石が分布する山地からは遠く離れている。さらに磨製石斧を作成することのできる大きさの礫、ましてやハイアロクラスタイトの礫を遺跡の近くで入手することも非常に困難である。

ハイアロクラスタイトは先にも述べたように局地的にしか産しない岩石であるため、朝日遺跡など沖積平野で出土するものは他の地域から持ち込まれたものであると考えられ、弥生時代の流通を解明するための一つのカギになるものと思われる。

## 下呂石

産地が明らかにされている石材の一つに、下呂石と呼ばれるものがある。下呂石はその名からわかるように岐

阜県益田郡下呂町付近に産するもので、ガラス質石英安山岩と分類される岩石である。ガラス質であることから縄文時代や弥生時代の遺跡では石鏃などによく用いられている。下呂石が出土する遺跡の分布地域を見てみると下呂町を流れる飛騨川流域はもちろん、東三河地方の麻生田大橋遺跡（豊川市）まで広がっていることがわかる。このことから縄文時代や弥生時代の人々は、現代人の想像以上に広い交流圏を持っていたことが考えられるのである。（調査研究員 楯 真美子）



## 発掘調査ニュース

### 川地貝塚

渥美郡渥美町



川地貝塚は、渥美郡渥美町大字亀山字川地に所在する。発掘調査は県道堀切中山線の建設に伴う事前調査で、平成5年4月から実施している。調査区の面積は840㎡で、包含層の掘削作業が進行中である。

当遺跡は大正11年の調査で、24体の人骨をはじめ縄文土器、石器、貝輪等が出土し、縄文時代後期の貝塚として、その存在が知られるようになった。平成3年度には渥美町教育委員会により、当調査区の北側と南側が調査され、住居跡等が検出されている。

現在までのところ貝層は未検出だが、調査区西では耕作土及び包含層中に若干の貝が散布している。調査区東では、溝・ピット等の遺構が確認された。遺物には、縄文土器(深鉢・浅鉢・注口土器)、石器(石錘・石鏃・凹石・敲石・黒曜石片)、骨片(獣骨・人骨)、中世の山茶碗等がある。  
(調査研究員 原田 幹)

### 清洲城下町遺跡

西春日井郡清洲町



今年度の調査区は五条橋の北東側にA区、清洲橋の南東側にB区を設定した。両調査区とも五条川の左岸に位置する。

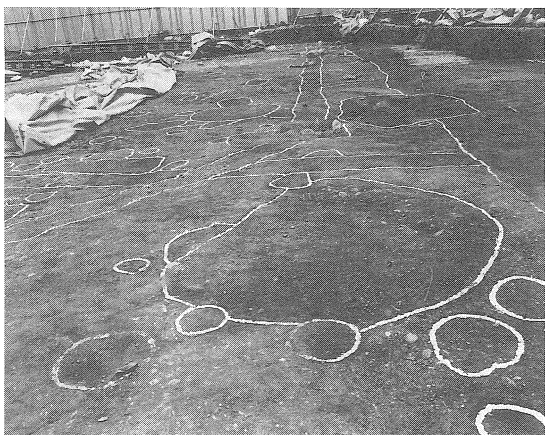
A区において2面調査を実施し、上面では美濃街道沿いの江戸時代の宿場町の遺構を多く検出した。土坑180基、ピット189基、井戸8基で、街道に面した部分では家が建ちその裏には井戸が掘られていたと推定される。

159号土坑(写真)は長径2m・短径1.4mを測る18世紀後半の土坑である。こね鉢や碗などと一緒に2個体の半胴甕が横位で口縁を組合せた状態で計2組出土した。その他の遺構からも碗、皿、播鉢、甕など多量の遺物が出土した。

B区では溝4条、土坑9基を検出した。時期はいずれも18世紀から19世紀である。  
(調査研究員 小澤一弘・池本正明)

### 吉田城遺跡

豊橋市



吉田城遺跡は、豊橋市八町通に所在し、豊川の左岸、朝倉川と合流する中位段丘の小坂井面上に位置している古代から近世にかけての複合遺跡である。愛知県東三河事務所の立て替えに伴う跡地5300㎡を本年1月より7月までの予定で発掘調査を実施している。

発掘調査地点は、幕末に描かれた「吉田藩士屋敷図」によると、外堀と武家屋敷地に比定されている。昨年度の調査区においては、外堀と武家屋敷地4か所が明らかとなり、鎌倉時代後期の遺構も確認された。今年度の調査区では武家屋敷地4か所が検出されと考えられる。これまで、屋敷地を区画する溝や多くの井戸、柱穴、廃棄土坑の他、明治時代に陸軍が造営したと思われる暗渠などが確認されている。

(調査研究員 小嶋廣也)

## 愛知県埋蔵文化財担当専門職員名簿

(平成5年6月1日現在)

|                   |                     |       |                     |                     |       |
|-------------------|---------------------|-------|---------------------|---------------------|-------|
| ◇愛知県教育委員会文化財課     | 専門員                 | 赤羽一郎  | ◇新城市教育委員会生涯学習課      | 主事                  | 渡辺敬一  |
| 教育主事              | 梅本博志・長島 広・磯谷和明・安藤義弘 |       |                     | 〃                   | 鈴木隆司  |
| ◇愛知県埋蔵文化財調査センター   | 所長                  | 明壁正毅  | ◇豊橋市教育委員会文化振興課      | 事務吏員                | 賛 元洋  |
|                   | 主査                  | 中川真文  | 小林久彦・岩瀬彰利           | 主事補                 | 赤木 剛  |
| ◇愛知県陶磁資料館         | 学芸課長                | 柴垣勇夫  | ◇豊川市教育委員会生涯学習課      | 主事                  | 林 弘之  |
| 主任学芸員             | 浅田員由・仲野泰裕・井上喜久男     |       | ◇一宮町教育委員会社会教育課      | 主事                  | 須川勝以  |
| 学芸員               | 野末浩之                |       | ◇小坂井町教育委員会教育課       | 主事                  | 鈴木 徹  |
| ◇名古屋市教育委員会文化課     | 学芸員                 | 小島一夫  | ◇田原町教育委員会文化財課       | 主事                  | 増山禎之  |
|                   | 〃                   | 竹内宇哲  | ◇名古屋市見晴台考古資料館       | 学芸員                 | 山田鉦一  |
| ◇瀬戸市教育委員会文化財課     | 主事                  | 加藤大蔵  | 松村冬樹・川合 剛・野口泰子・平出紀男 |                     |       |
|                   | 〃                   | 服部文孝  | 水野裕之・伊藤正人・伊藤厚史・服部哲也 |                     |       |
| ◇春日井市教育委員会民俗考古調査室 | 室長                  | 大下 武  | 尾野善裕・木村光一・村木 誠      |                     |       |
| 主事補               | 村松一秀 嘱託 梅田純代・桐山智義   |       | ◇一宮市博物館             | 係長                  | 土本典生  |
| 非常勤               | 澤村雄一郎               |       | ◇(財)瀬戸市埋蔵文化財センター    | 係長                  | 藤澤良祐  |
| ◇小牧市教育委員会社会教育課    | 係長                  | 中嶋 隆  | 主任                  | 服部 郁・山下峰司           |       |
|                   | 主事                  | 坪井裕司  | 調査員                 | 松澤和人・岡本直久・金子健一・青木 修 |       |
| ◇稲沢市教育委員会社会教育課    | 主査                  | 北條献示  | 調査員補                | 河合君近                |       |
|                   | 主事                  | 日野幸治  | ◇愛知県清洲貝殻山貝塚資料館      | 主任                  | 野口哲也  |
| ◇師勝町教育委員会社会教育課    | 主事                  | 市橋芳則  | 主事                  | 大矢 頭                |       |
| ◇津島市教育委員会社会教育課    | 主事                  | 萬谷さつき | 学芸員                 | 鎌倉崇志                |       |
| ◇甚目寺町教育委員会社会教育課   | 事務吏員                | 内山伸也  | 〃                   | 近藤 博                |       |
| ◇東海市教育委員会社会教育課    | 係長                  | 立松 彰  | ◇弥富町歴史民俗資料館         | 学芸員                 | 伊藤隆彦  |
| ◇南知多町教育委員会社会教育課   | 嘱託                  | 磯部幸男  | ◇半田市立博物館            | 館長                  | 立松 宏  |
| ◇岡崎市教育委員会社会教育課    | 主査                  | 荒井信貴  | 学芸員                 | 近藤英正                |       |
|                   | 嘱託                  | 伊藤久美子 | ◇常滑市民俗資料館           | 学芸員                 | 中野晴久  |
| ◇西尾市教育委員会社会教育課    | 主査                  | 松井直樹  | ◇武豊町歴史民俗資料館         | 書記                  | 奥川弘成  |
|                   | 学芸員                 | 鈴木とよ江 | ◇安城市歴史博物館           |                     |       |
| ◇知立市教育委員会文化課      | 主事                  | 岡本茂史  | 学芸員                 | 岡安雅彦・齋藤弘之・天野信治      |       |
| ◇豊田市教育委員会文化財保護課   | 課長                  | 田畑 勉  | ◇三好町歴史民俗資料館         | 館長補佐                | 安田幸市  |
| 主査                | 松井孝宗・伊藤達也・森 泰通・児玉文彦 |       | ◇足助資料館              | 館長                  | 鈴木茂夫  |
| 主事                | 杉浦裕幸                |       | 派遣主事                | 鈴木昭彦                |       |
| ◇稲武町教育委員会         | 係長                  | 長江洋一  | ◇設楽町奥三河郷土館          | 館長                  | 鈴木富美夫 |
|                   |                     |       | ◇蒲郡市博物館             | 主査                  | 小笠原久和 |

## ◎ 平成5年 埋蔵文化財展・講演会のお知らせ ◎

会 場 新城ふるさと情報館2階 郷土資料館  
 期 間 平成5年7月24日(土)～8月8日(日)  
 (ただし7月26・31日・8月2日は休館)  
 テーマ 「埋蔵文化財センター 新出土品展」

講演会 会場 新城文化会館小ホール  
 日 時 8月1日(日) 午後1時30分～3時  
 講 師 小 林 達 雄氏 (國學院大学文学部教授)  
 演 題 「縄文姿勢方針」

## 財団法人 愛知県埋蔵文化財センター 名簿一覧

## 役員

|               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| 理事長           | 高木 鐘三                               |
| 常務理事          | 豊田 次男                               |
| 理事            |                                     |
| 野村 光宏         | 愛知県教育委員会教育長                         |
| 井関 弘太郎        | 名古屋大学名誉教授                           |
| 伊藤 秋男         | 南山大学教授                              |
| 大参 義一         | 愛知学院大学教授                            |
| 坪井 清足         | (財)大阪文化財センター理事長                     |
| 楢崎 彰一         | 名古屋学院大学教授<br>(名古屋大学名誉教授)            |
| 鈴木 光雄         | 都市教育長協議会会長(犬山市教育長)                  |
| 佐々 信雄         | 町村教育長協議会会長(大口町教育長)                  |
| 蛇川 雄司         | 愛知県土木部長                             |
| 倉知 昌視         | 愛知県教育委員会社会教育部長                      |
| 武田 晋          | 愛知県清洲貝殻山貝塚資料館館長<br>(清洲町長)           |
| 山田 敬二         | 愛知県陶磁資料館館長                          |
| 監事            |                                     |
| 滝澤 尋文         |                                     |
| 原田 宗雄         | 愛知県出納事務局次長                          |
| 専門委員          |                                     |
| 考古学 楢崎 彰一     | 名古屋学院大学教授<br>(名古屋大学名誉教授)            |
| 文献史学 福岡 猛志    | 日本福祉大学教授                            |
| 地理学 海津 正倫     | 名古屋大学助教授                            |
| 建築史学 小寺 武久    | 名古屋大学教授                             |
| 考古学・動植物学 渡辺 誠 | 名古屋大学教授                             |
| 形質人類学 池田 次郎   | 九州国際大学教授                            |
| 保存科学 沢田 正昭    | 奈良国立文化財研究所<br>埋蔵文化財センター<br>遺物処理研究室長 |
| 岩石学 諏訪 兼位     | 日本福祉大学教授<br>(名古屋大学名誉教授)             |
| 木材組織学 木方 洋二   | 名古屋大学教授                             |

## 編集後記

新しい風によって「埋蔵文化財愛知」もA版となりました。はじめは異和感があるかもしれませんが、しだいになれてくるでしょう。(N)

## 職員

|             |                   |
|-------------|-------------------|
| 事務局長(兼管理課長) | 近藤 雅英             |
| 管理課         |                   |
| 主査 谷 隆盛     |                   |
| 主事 伊藤 弘     | 伊藤 博樹 小杉 正樹       |
|             | 伊藤 晴美             |
| 調査課         |                   |
| 課長 加藤 安信    |                   |
| 課長補佐(兼主査)   | 野本 欽也 都築 暢也       |
| 主査 大竹 正吾    | 太田 芳巳 杉浦 茂        |
|             | 服部 信博             |
| 調査研究員       | 小澤 一弘 高橋 信明       |
|             | 前田 雅彦 赤塚 次郎 神谷 知幸 |
|             | 小池 一徳 松田 訓 伊藤 秀紀  |
|             | 黒田 哲生 石黒 立人 宮腰 健司 |
|             | 水谷 寛明 栗林 典昭 今西 康二 |
|             | 西原 正佳 酒井 俊彦 池本 正明 |
|             | 余合 昭彦 秋田 幸純 川井 啓介 |
|             | 小嶋 廣也 服部 俊之 鈴木 正貴 |
|             | 牧 謙治 蟹江 吉弘 樋上 昇   |
|             | 楯 真美子 永井 宏幸 鬼頭 剛  |
|             | 北條 真木 原田 幹        |

(平成5年6月1日現在)

## 役員・専門委員・職員の異動

## ▶退任

専門委員 早川 庄八  
常務理事 鈴木 正明

## ▶転任

|              |        |             |
|--------------|--------|-------------|
| 管理課主事        | 伊藤 秀城  | 県教育委員会スポーツ課 |
| 主事           | 後藤 捨成  | 県教育委員会教職員課  |
| 調査課課長補佐(兼主査) | 大橋 正明  | 幡豆町立東幡豆小学校  |
| 課長補佐(兼主査)    | 城ヶ谷 和広 | 県立千種高等学校    |
| 主査           | 鷺見 豊   | 西春町立西春小学校   |
| 調査研究員        | 遠藤 才文  | 県立名古屋南高等学校  |
| 調査研究員        | 松原 隆治  | 名古屋明德短期大学   |

## 埋蔵文化財愛知 No.33

発行 平成5年7月1日  
編集 (財)愛知県埋蔵文化財センター  
〒498 愛知県海部郡弥富町大字前ヶ須新田  
字野方802番24  
TEL 0567-67-4161~4163  
印刷 株式会社 クイックス